

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【公開番号】特開2010-192942(P2010-192942A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-31967(P2009-31967)

【国際特許分類】

H 04 N 1/46 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

H 04 N 1/23 (2006.01)

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/46 Z

H 04 N 1/40 D

H 04 N 1/23 101C

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月13日(2012.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

測色機とインクジェットプリンタと画像データを処理する情報処理装置とを含み、前記インクジェットプリンタにより記録媒体に印刷されたパッチを前記測色機で測定して印刷対象の画像データを補正する画像補正システムにおいて実行される画像補正方法であって、

前記インクジェットプリンタが、前記情報処理装置により入力されたパッチデータに基づいて、パッチをユーザが選択した種類の記録媒体に印刷するパッチ印刷工程と、

前記情報処理装置が、前記インクジェットプリンタによって印刷されたパッチを前記測色機により測定して得られた測色値を取得する取得工程と、

前記情報処理装置が、前記ユーザが選択した記録媒体の種類に対応する測色値と前記インクジェットプリンタからのインク吐出量の値とが関連付けられ予め定められた一覧を参照して、前記取得工程において取得された前記測色値に対応するインク吐出量を選択する第1の選択工程と、

前記情報処理装置が、複数のインク吐出量に対応して、プリンタの階調表現可能な範囲にわたる補正值を表現した複数の補正曲線から、前記第1の選択工程において選択された前記インク吐出量に対応する補正曲線を選択する第2の選択工程と、

前記情報処理装置が、前記第2の選択工程において選択された前記補正曲線を用いて、前記印刷対象の画像データを補正する補正工程と

を備えることを特徴とする画像補正方法。

【請求項2】

測色機とインクジェットプリンタと画像データを処理する情報処理装置とを含み、前記インクジェットプリンタにより記録媒体に印刷されたパッチを前記測色機で測定して印刷対象の画像データを補正する画像補正システムであって、

前記インクジェットプリンタにおいて、前記情報処理装置により入力されたパッチデータに基づいて、パッチをユーザが選択した種類の記録媒体に印刷するパッチ印刷手段と、

前記情報処理装置において、前記インクジェットプリンタによって印刷されたパッチを前記測色機により測定して得られた測色値を取得する取得手段と、

前記情報処理装置において、前記ユーザが選択した記録媒体の種類に対応する測色値と前記インクジェットプリンタからのインク吐出量の値とが関連付けられ予め定められた一覧を参照して、前記取得手段により取得された前記測色値に対応するインク吐出量を選択する第1の選択手段と、

前記情報処理装置において、複数のインク吐出量に対応して、プリンタの階調表現可能な範囲にわたる補正値を表現した複数の補正曲線から、前記第1の選択手段により選択された前記インク吐出量に対応する補正曲線を選択する第2の選択手段と、

前記情報処理装置において、前記第2の選択手段により選択された前記補正曲線を用いて、前記印刷対象の画像データを補正する補正手段と  
を備えることを特徴とする画像補正システム。

**【請求項3】**

前記インク吐出量は、吐出量ランクであることを特徴とする請求項2に記載の画像補正システム。

**【請求項4】**

前記第1の選択手段により参照される一覧における測色値とは、1つの階調を示す画像が印刷されたパッチを前記測色機で測定して得られた測色値であることを特徴とする請求項2又は3に記載の画像補正システム。

**【請求項5】**

前記第1の選択手段により参照される一覧における測色値とは、複数の階調を示す画像が印刷されたパッチを前記測色機で測定して得られた測色値であることを特徴とする請求項2又は3に記載の画像補正システム。

**【請求項6】**

前記第1の選択手段によって選択された前記インク吐出量が正しいか否かを、予め定められた基準値を用いて判定する判定手段をさらに備え、

前記判定手段によって前記インク吐出量が正しいと判定されると、前記第2の選択手段によって補正曲線を選択することを特徴とする請求項2乃至5のいずれか1項に記載の画像補正システム。